

第 31 回環境国際会議 CEI2017 in U.S.A.

《Following Nature's Design》

平成 29 年 7 月 1 日 (土) ～7 月 9 日 (日)

参加生徒：富山県立大門高等学校 3 年生 3 名・2 年生 1 名

引率教諭：河内先生・高瀬先生



1. 日程

7 月 1 日 (日本時間)	富山空港出発
7 月 1 日 (現地時間)	ウェスタン・オレゴン大学到着
7 月 2 日～7 日 (現地時間)	CEI2017の活動 研究発表、文化発表会、野外活動等
7 月 8 日 (現地時間)	ウェスタン・オレゴン大学出発
7 月 9 日 (日本時間)	富山空港到着

2. 内容

●研究発表

私達が掲げた研究テーマは“Advancing to a Sustainable Toyama: From Personal Transportation to Mass Transit”です。平成 29 年 2 月から約 5 ヶ月間、英語や環境に関する事前研修を重ねながら、万葉線株式会社への訪問等の研究活動に取り組み、富山の現状と今後の展望を知ることができました。

発表は 2 日の午前と午後 1 回ずつ行われました。他国の参加者全員の前での発表ではなく、グループに分かれての発表で、あまり緊張せず前を向いて堂々と発表することができたと思います。他国の参加者に研究内容が伝わるか心配でしたが、聞きながら聞いてくれる人もいてとても安心しました。



●文化発表・野外活動

CEI では、研究発表だけでなく、現代文化発表、伝統文化発表、野外活動など、様々な活動が行われます。

2 日に行われた現代文化発表では、J-POP の歌とダンスを披露し、7 日に行われた伝統文化発表では漢字のクイズをしました。他国の伝統文化発表はとても興味深く、中でもインドネシアの「アングルン」という楽器の演奏には感動しました。

5～7 日の野外活動では、オレゴン大学の説明や浄水場、ユースファーム、マウントフード等を訪れました。

●CEI を通して

日本とは全く異なる景色や気候、文化に触れ、この一週間で自分の世界観は大きく広がりました。また、コミュニケーションをとるためには、言いたいことを自分から積極的に伝えようとするのが大切だと学びました。



話す度に英語力不足を実感し、悔しくなることもありましたが、単語だけでも、ジェスチャーを使ってでも、一生懸命伝えることで、多くの人と交流することができました。CEI は自分にとってかけがえのない経験となりました。CEI で得た学びや思い出を一生大切に、今後に活かしていきたいです。

